

2026年10月期に入学希望の皆様へ

こちらの制度を希望の方は、出願手続きを9月10日までに行ってください。

※期日以降に出願手続きを行った場合、給付奨学金および入学金・学費減免を受けられない可能性があります。

減免額について

修学支援新制度の減免の対象となるのは「入学金」と「授業料」です。「書類選考料」は減免の対象に含みません。支援区分に応じた入学金および前期分授業料の減免額は下表のとおりです。

【入学金】

支援区分	入学金	減免額	減免後入学金
第Ⅰ区分	30,000 円	30,000 円	0 円
第Ⅱ区分	30,000 円	20,000 円	10,000 円
第Ⅲ区分	30,000 円	10,000 円	20,000 円
多子世帯	30,000 円	30,000 円	0 円

【前期授業料】

支援区分	前期分授業料	減免額	減免後授業料
第Ⅰ区分	105,000 円	65,000 円	40,000 円
第Ⅱ区分	105,000 円	43,400 円	61,600 円
第Ⅲ区分	105,000 円	21,700 円	83,300 円
多子世帯	105,000 円	65,000 円	40,000 円

※後学期（4月～9月）授業料の請求は、1月末を予定しております。

※「初回の給付奨学金及び入学金・前学期授業料の減免額の還付」以降は、定期的に行われる日本学生支援機構の家計状況の再確認（9月）および学業成績の確認（9月末と3月末）により、「支援区分」の変更、それに伴い「減免額」の変更が生じる場合があります。

入学時に授業料を全納いただいた場合であっても、「授業料の減免額の還付」については、年2回（1月末・6月末）に分けて行います、授業料の分納を合わせてご検討ください。

高等学校等において予約採用に申込み「採用候補者」となった方

「令和8年度大学等奨学生採用候補者決定通知」をお持ちの方

【1. 申請手続き】

「令和8年度大学等奨学生採用候補者決定通知【提出用】」裏面に、必要事項（学籍番号、学部・学科は記入不要です）を記入後、入学資格を証明する書類と一緒に、簡易書留またはレターボックスで郵送してください。

※貸与奨学金のみ採用候補者として決定している方は、修学支援新制度の対象外となります。

※入学資格を証明する書類については、学生募集要項で確認してください。

※日本学生支援機構の家計状況の再確認（9月）により、「支援区分」の変更、それに伴い「減免額」の変更が生じる場合があります。

【2. 結果通知】：2026年12月予定

【3. 支給時期】

・ 給付奨学金の振り込み	2026年12月中旬予定
・ 入学金・前学期授業料の減免相当額の還付	2027年1月末予定
・ 後学期授業料の請求	2027年1月末予定

高等教育の修学支援新制度の継続を希望の方

短期大学・高等専門学校・専修学校専門課程で給付奨学生であり、大学に編入学する方

【1. 申請手続き】

入学後、iNetCampus（在学生用ポータルサイト）より詳細についてご案内をします。

期日を確認のうえ、所定の申請手続きをお取りください。

【2. 結果通知】：2026年12月予定

【3. 支給時期】

・ 給付奨学金の振り込み	2026年12月中旬予定
・ 前学期分授業料の減免額還付	2027年1月末予定
・ 後学期分授業料の請求	2027年1月末予定

本学入学後に、高等教育の修学支援新制度申込みを希望の方

【1. 申請手続き】

入学後、iNetCampus（在学生用ポータルサイト）より詳細についてご案内をします。

期日を確認のうえ、所定の申請手続きをお取りください。

【2. 結果通知】：2026年12月予定

【3. 支給時期】

・ 給付奨学金の振り込み	2026年12月中旬予定
・ 入学金・前学期分授業料の減免額還付	2027年1月末予定
・ 後学期分授業料の請求	2027年1月末予定

制度概要

■支給対象者の要件（基準）

- （1）家計に関する基準
- （2）学業成績・学修意欲に関する基準
- （3）家計及び学力基準以外のその他の要件

※詳細については、[日本学生支援機構ホームページ](#) 奨学金の制度（給付型）より確認してください。

※2025年度から学業要件が変更になりました。

（参考）：[高等教育の修学支援新支援の学業要件.pdf](#)

■支援内容

- ・給付奨学金（最大 51,000 円／年）の支給
- ・授業料の還付（最大 130,000 円／年）
- ・入学金の還付（最大 30,000 円）

（参考）：[給付奨学金支給額および授業料等減免の詳細（計算方法）.pdf](#)

■支援区分と家計基準

住民税非課税世帯を第Ⅰ区分（満額支援）として、収入等の条件によりその 2/3 支援となる第Ⅱ区分、1/3 支援の第Ⅲ区分、第Ⅳ区分（多子世帯に限る）に分けられます。支援区分は世帯構成や年収などにより異なるため、以下のリンク先にてシミュレーションをしてください。

日本学生支援機構 進学資金シミュレーター

●<https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/>

参考

【文部科学省からの通知】

- [産業能率大学（PDF）](#)
- [自由が丘産能短期大学（PDF）](#)

【法律第7条第2項の確認に係る更新確認申請書】

- [産業能率大学（2025年度）](#)
- [自由が丘産能短期大学（2025年度）](#)

【法律第7条第2項の確認に係る確認の公表（過年度分）】

- [産業能率大学（2019年度）](#)
- [自由が丘産能短期大学（2019年度）](#)

- [産業能率大学（2020年度）](#)
- [自由が丘産能短期大学（2020年度）](#)

- [産業能率大学（2021年度）](#)
- [自由が丘産能短期大学（2021年度）](#)

- [産業能率大学（2022年度）](#)
- [自由が丘産能短期大学（2022年度）](#)

- [産業能率大学（2023年度）](#)
- [自由が丘産能短期大学（2023年度）](#)

- [産業能率大学（2024年度）](#)
- [自由が丘産能短期大学（2024年度）](#)

お問い合わせ先

産業能率大学・自由が丘産能短期大学

通信教育事務部 通信教育学務課

給付奨学金担当

直通電話 03-3704-1436

受付 木曜日～月曜日 9:00～17:00（火曜・水曜・祝日を除く）